

# 東京都公報

発行  
東京都

## 目次

19

### 条 例

○東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例……………（産業労働局）…二

○東京都海上公園条例の一部を改正する条例……………（港湾局）…二

○東京都営空港条例の一部を改正する条例……………（同）…三

○東京都労働委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例……………（東京都労働委員会）…三

○東京都労働委員会あつせん員の費用弁償条例の一部を改正する条例……………（同）…四

○東京都公害紛争処理条例の一部を改正する条例……………（環境局）…四

○東京都自然公園条例の一部を改正する条例……………（同）…四

○東京都立公園における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例……………（建設局）…七

○東京都立公園条例の一部を改正する条例……………（同）…七

○東京都霊園条例の一部を改正する条例……………（同）…八

### 条例のあらまし

●東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬及び費用

弁償に関する条例の一部を改正する条例（条例第七五号）

一 東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬の額を引き上げます。

（一）会長

職務に従事した日一日につき

二八、一〇〇円 ↓ 二八、四〇〇円

（二）委員

職務に従事した日一日につき

二六、三〇〇円 ↓ 二六、六〇〇円

二 費用弁償に係る規定を改めます。

三 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都海上公園条例の一部を改正する条例（条例第七六号）

一 東京都立東京港野鳥公園及び東京都立春海橋公園の区域を改めるとともに、利用料金制の対象を拡大するほか、使用料及び占用料の上限額を改定します。

二 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都営空港条例の一部を改正する条例（条例第七七号）

一 大島空港格納庫事務室の設備使用料の区分を設定するほか、規定を整備します。

二 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都労働委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（条例第七八号）

一 東京都労働委員会委員の報酬の額を引き上げます。

（例）会長

月額 五二四、〇〇〇円 ↓ 五三〇、〇〇〇円

二 費用弁償に係る規定を改めます。

三 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都労働委員会あつせん員の費用弁償条例の一部を改正する条例（条例第七九号）

号)

- 一 東京都労働委員会あつせん員の費用弁償に係る規定を改めます。
- 二 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都公害紛争処理条例の一部を改正する条例 (条例第八〇号)

- 一 陳述若しくは意見を求められた参考人又は鑑定を依頼された鑑定人の費用の支給に係る規定を改めます。
- 二 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都自然公園条例の一部を改正する条例 (条例第八一号)

- 一 使用料及び占用料の上限額を改定するほか、有料施設等の使用料及び利用料金に係る規定を改めます。  
(例) 有料施設等の使用料及び利用料金  
東京都立大島公園海ふるさと村 キャンプ場  
バンガロー 一室一泊 一二、〇〇〇円
- 二 この条例は、令和七年四月一日ほかから施行します。

●東京都立公園における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例 (条例第八二号)

- 一 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の一部を改正する政令 (令和六年政令第二二二号) の施行に伴い、規定を整備します。
- 二 この条例は、令和七年六月一日から施行します。

●東京都立公園条例の一部を改正する条例 (条例第八三号)

- 一 都立公園の使用料及び占用料の上限額を改定します。
- 二 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

●東京都霊園条例の一部を改正する条例 (条例第八四号)

- 一 染井霊園の立体埋蔵施設使用料の上限額を改定するとともに、雑司ヶ谷霊園の樹林型合葬埋蔵施設使用料に係る規定を設けます。

(例) 染井霊園の立体埋蔵施設使用料

- 一 箇所につき 五九七、〇〇〇円 ↓ 一、五五二、〇〇〇円
- 二 この条例は、令和七年四月一日から施行します。

条 例

東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第七十五号

東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例 (昭和二十七年東京都条例第二百一十一号) の一部を次のように改正する。  
第二条中「二万八千四百円」を「二万八千四百円」に、「二万六千三百円」を「二万六千六百円」に改める。

第四条第二項中「車賃、旅行雑費、宿泊料及び食卓料」を「その他の交通費、宿泊費、包括宿泊費及び宿泊手当」に改める。

附 則

- 1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 この条例による改正後の東京海区漁業調整委員会委員及び東京都内水面漁場管理委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例第四条第二項の規定は、この条例の施行の日以後に発する旅行から適用し、同日前に発した旅行については、なお従前の例による。

東京都海上公園条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第七十六号

東京都海上公園条例の一部を改正する条例

東京都海上公園条例（昭和五十年東京都条例第七号）の一部を次のように改正する。  
別表第一 海浜公園の部 東京都立東京港野鳥公園の項位置の欄を次のように改める。

東京都大田区東海三丁目 東海六丁目

別表第一 ふ頭公園の部 東京都立春海橋公園の項位置の欄を次のように改める。

東京都中央区晴海二丁目

東京都江東区豊洲二丁目

別表第二 一の項中「千七百三十二円」を「二千六百六十八円」に改め、同表二の項中「五百八十三万二千三百円」を「六百五十六万一千二百円」に改める。

別表第四 二の部 辰巳の森海浜公園の項の次に次のように加える。

有明親水海浜公園

ビーチバレー施設

一面一回（二時間以内）

四千百円

別表第五中「千四百四十九円」を「千四百四円」に、「五百十三円」を「六百二十七円」に、「千二十六円」を「千二百五十四円」に、「四百十円」を「五百一円」に、「八千二百八円」を「一万三千二百円」に、「一万九千二百円」を「二万三千五百円」に、「三十四円」を「四十一円」に改める。

附 則

1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。ただし、別表第一 ふ頭公園の部 東京都立春海橋公園の項位置の欄の改正規定は、同年八月一日から施行する。

2 この条例の施行の際、この条例による改正前の東京都海上公園条例の規定により、既に納付すべきものとされているこの条例の施行の日以後の使用又は占用に係る使用料又は占用料については、なお従前の例による。

東京都営空港条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

●東京都条例第七十七号

東京都営空港条例の一部を改正する条例

東京都営空港条例（昭和三十七年東京都条例第五十三号）の一部を次のように改正する。

別表第二 設備使用料の部 大島空港格納庫の項を次のように改める。

大島空港格納庫	
格納庫	格納庫
事務室	一月
	四月十九万四千五百円
	八万五千二百円

別表第二 備考一 ただし書、備考五及び備考六中「大島空港格納庫」の下に「（格納庫及び事務室）」を加える。

附 則

この条例は、令和七年四月一日から施行する。

東京都労働委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第七十八号

東京都労働委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する

条 例

東京都労働委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和二十四年東京都条例第百一号）の一部を次のように改正する。

第四条第一項中「車賃、日当、旅行雑費、宿泊料、食卓料、渡航手数料」を「その他の交通費、宿泊費、包括宿泊費、宿泊手当、渡航雑費」に、「十種」を「九種」に改める。

別表中「五十二万四千円」を「五十三万円」に、「四十六万八千円」を「四十七万三千円」に、「四十三万円」を「四十三万五千円」に改める。

附 則

- 1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 この条例による改正後の東京都労働委員会委員の報酬及び費用弁償に関する条例第四十条第一項の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお従前の例による。

東京都労働委員会あつせん員の費用弁償条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第七十九号

東京都労働委員会あつせん員の費用弁償条例の一部を改正する条例

東京都労働委員会あつせん員の費用弁償条例（昭和二十七年東京都条例第百六号）の一部を次のように改正する。

第二条第二項中「車賃、旅行雑費、宿泊料及び食卓料」を「その他の交通費、宿泊費、包括宿泊費及び宿泊手当」に改める。

附 則

- 1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 この条例による改正後の東京都労働委員会あつせん員の費用弁償条例の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお従前の例による。

東京都公害紛争処理条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第八十号

東京都公害紛争処理条例の一部を改正する条例

東京都公害紛争処理条例（昭和四十五年東京都条例第百四十九号）の一部を次のように改正する。

第五条第一号中「車賃、日当、宿泊料」を「航空賃、その他の交通費、宿泊費、包括宿泊費、宿泊手当」に改め、同条に次の三項を加える。

2 前項第一号の参考人又は鑑定人に支給する鉄道賃、船賃、航空賃、その他の交通費、宿泊費、包括宿泊費又は宿泊手当の額は、職員の旅費に関する条例（昭和二十六年東京都条例第七十六号。以下「旅費条例」という。）の規定により職務の級が一級の職員に支給する額に相当する額とする。

3 前項に規定する費用の支給方法及び算定方法は、旅費条例の適用を受ける職員の例による。

4 第一項第一号の鑑定料は、当該鑑定をするに当たり必要とした特別の技能の程度又はこれに要した時間及び費用を考慮して、その実費の支給をすることができる。この場合において、その支給方法は、知事が定める。

附 則

- 1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 この条例による改正後の東京都公害紛争処理条例の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお従前の例による。

東京都自然公園条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第八十一号

東京都自然公園条例の一部を改正する条例

第一条 東京都自然公園条例（平成十四年東京都条例第九十五号）の一部を次のように改正する。

別表第二中「八十八円」を「八十九円」に、「一万七千八百円」を「一万七千七百円」に改める。

別表第三中「百五円」を「百八円」に、「九十四円」を「九十七円」に、「三十七円」を「三十八円」に、「四十七円」を「四十八円」に、「七百五十二円」を「七百

七十六円」に、「千百七十五円」を「千二百十二円」に改める。

別表第三の二 一の部(二)の項中

キャンプ場			
デッキテントサイト		フリーテントサイト	
一般	小学生及び中学生	一般	小学生及び中学生
一人一泊		一人一泊	
三百円	百五十円	二百円	百円

を

キャンプ場			
デッキテントサイト		フリーテントサイト	
一般	小学生及び中学生	一般	小学生及び中学生
一人一泊		一室一泊	
千円	五百円	八百円	四百円
		一万二千円	

に改める。

第二条 東京都自然公園条例の一部を次のように改正する。

第五十三条の二を削る。

第五十四条第一項中「第五十三条」を「前条」に改める。

第五十五条中「知事又は」及び「知事は第五十三条の二第一項の使用料を、指定管理者は」を削る。

第六十二条中「、予納金」を削り、同条ただし書中「、占用料及び予納金」を「及び占用料」に改める。

第六十六条の三第三項を次のように改める。

3 前項の場合における第四十六条第一項の規定の適用については、同項中「第四十四条第二項（同条第六項において準用する場合を含む。以下同じ。）の許可」とあるのは「第五十三条の承認」と、「自然公園施設又は附帯施設」とあるのは「有料

施設等」と、「別表第二」とあるのは「別表第四」と、「規則で」とあるのは「知

事が」とする。

別表第三の二を削る。

別表第四 一の項を次のように改める。

一 有料施設の利用料金

(一) テニスコート

名称	単位	利用料金
東京都立大島公園テニスコート	一箇所一回（二時間以内）	四百円

(二) 宿泊施設





デッキテント		東京都立大島公園海のふるさと村キャンプ場内において使用する場合
		東京都立多幸湾公園キャンプ場内において使用する場合
フリーテント	五人用	一組一泊 四千元
	八人用	一組一泊 四千元
		東京都立奥多摩湖畔公園山のふるさと村キャンプ場内において使用する場合
		一組一泊 二千元

に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例中第一条並びに次項及び附則第四項の規定は令和七年四月一日から、第二条及び附則第三項の規定は東京都規則で定める日から施行する。

（経過措置）

2 第一条の規定の施行の際、同条の規定による改正前の東京都自然公園条例の規定により、既に納付すべきものとされている同条の規定の施行の日以後の使用又は占用に係る使用料又は占用料については、なお従前の例による。

3 第二条の規定の施行の際、同条の規定による改正前の東京都自然公園条例の規定により、既に納付すべきものとされている同条の規定の施行の日以後の使用に係る使用料及び予納金については、なお従前の例による。

（準備行為）

4 第二条の規定による改正後の東京都自然公園条例別表第四の規定（東京都立大島公園に係る部分に限る。）による有料施設等の使用に関し必要な手続その他の行為は、同条の規定の施行の日前においても行うことができる。

東京都立公園における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第八十二号

東京都立公園における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

東京都立公園における移動等円滑化の基準に関する条例（平成二十四年東京都条例第百五十号）の一部を次のように改正する。

第三条第二項中「第二十一条第二項第一号」を「第二十二条第二項第一号」に改める。

附 則

この条例は、令和七年六月一日から施行する。

東京都立公園条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都条例第八十三号

東京都立公園条例の一部を改正する条例

東京都立公園条例（昭和三十一年東京都条例第百七号）の一部を次のように改正する。  
別表第三 一の項中「一万二千五百六十八円」を「一万四千二百九十円」に改め、同表二の項中「七百六十六万五千九百円」を「九百三十九万四千八百円」に改める。

別表第四中「千四百四十九円」を「千四百四円」に、「千二十六円」を「千二百五十四円」に、「四百十円」を「五百一円」に、「五百十三円」を「六百二十七円」に、「八千二百八円」を「一万三十二円」に、「一万九千二百円」を「二万三千五百円」に、「六十八円」を「八十三円」に改める。

附 則

1 この条例は、令和七年四月一日から施行する。

2 この条例の施行の際、この条例による改正前の東京都立公園条例の規定により、既に納付すべきものとされているこの条例の施行の日以後の使用又は占用に係る使用料又は占用料については、なお従前の例による。

東京都霊園条例の一部を改正する条例を公布する。

令和七年三月三十一日

東京都事 小池百合子

●東京都条例第八十四号

東京都霊園条例の一部を改正する条例

東京都霊園条例（平成五年東京都条例第二十二号）の一部を次のように改正する。  
別表第二中「五十九万七千円」を「百五十五万二千円」に、

樹林型合葬埋蔵施設	
多磨霊園	小平霊園
一体につき	
九万一千円	十二万六千円

を

樹林型合葬埋蔵施設	雑司ヶ谷霊園	一体につき	十万六千円
多磨霊園	小平霊園		九万一千円
			十二万六千円

に改める。

附則

この条例は、令和七年四月一日から施行する。

**行 発**

東京 都  
東京都新宿区西新宿二丁目八番一号  
電話 ○三(五三二一)一一一(代)

郵便番号  
163-8001

定 価	本号	三〇円
	一箇月	六、六〇〇円
(郵送料を含む。)		

印刷所 三鈴印刷株式會社  
東京都千代田区神田神保町二丁目三十二番地一  
電話 〇三(五二七六)〇八一(代)

郵便番号  
101-0051